アソシエイト

高橋　駿　（SHUN, Takahashi）

（第二東京弁護士会）

経歴

2016 年 3 月	早稲田大学法学部 卒業
2017 年 11 月	司法試験予備試験 合格
2018 年 3 月	早稲田大学法科大学院 修了
2018 年 9 月	司法試験 合格
2018 年 11 月	司法研修所 入所
2019 年 12 月	弁護士登録（第二東京弁護士会）
2020 年 1 月	シティユーワ法律事務所 入所
2024 年 2 月	Field-R 法律事務所 入所

主な活動・資格等

- 中央大学法学部非常勤講師（2023 年～「健康・スポーツ科学 B（スポーツ法)」担当）
- 日本スポーツ法学会 会員
- 日本スポーツ法学会 スポーツ契約等研究専門委員会 副委員長（2023 年～2025 年）
- 日本スポーツ法学会 スポーツ契約等研究専門委員会 委員長（2026 年～）
- 第二東京弁護士会スポーツ法政策研究会 会員
- 一般社団法人日本スポーツ法支援・研究センター 事務局
- スポーツ界における誹謗中傷抑止のための団体「COAS」代表
- 日本スポーツ仲裁機構仲裁人・調停人候補者
- 公益社団法人日本仲裁人協会 会員
- 東京 2025 世界陸上競技選手権大会プロボノサービス提供弁護士
- RESPECTion!推進委員会 推進委員（2026 年～）
- PDM 養成講座修了（一般社団法人 Japan PDP）（2026 年）

セミナー・講演

- 2023 年 3 月 「コンプライアンス研修」 関東学生ホッケー連盟
- 2023 年 9 月 「これで防げる！学校体育・スポーツ事故　第 7 回 4 つのテーマ再検証」
  一般社団法人日本スポーツ法支援・研究センター、日本スポーツ法学会、特定非営利活

動法人 Safe Kids Japan、早稲田大学法学部

- 2023 年 12 月 「アスリートの意見反映のためのアスリート委員会規程のあり方」 スポーツ法学会 第 31 回大会 自由研究発表
- 2024 年 3 月「コンプライアンス研修」関東学生ホッケー連盟
- 2024 年 7 月「コンプライアンス研修」東京都ダンススポーツ連盟
- 2024 年 9 月「コンプライアンスと法人格についての研修」台東区スポーツ協会
- 2024 年 10 月 FANTASISTA 合同会社主催の UNLIMITED GOALS 2024 にて「スポーツにおける誹謗中傷」についての講演
- 2024 年 12 月「コンプライアンス研修会(法人化したスポーツ協会の進むべき方向性)」江戸川区スポーツ協会
- 2025 年 3 月「スポーツ団体におけるコンプライアンス・ガバナンス研修会」一般社団法人新宿区スポーツ協会
- 2025 年 3 月「コンプライアンス研修」 関東学生ホッケー連盟
- 2025 年 6 月「通信ログ保存の在り方に関するワーキンググループ」(総務省) にて、参考人として「誹謗中傷案件におけるログ保存期間の重要性」についての報告
- 2025 年 7 月「コンプライアンス研修会 (サークル活動におけるハラスメント防止について)」東京都ダンススポーツ連盟
- 2025 年 11 月「コンプライアンス・ガバナンス研修会 (事例から考えるスポーツ団体における危機管理の在り方)」公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
- 2025 年 12 月「スポーツ基本法改正を踏まえた誹謗中傷への対応」 日本スポーツ法学会　第 33 回学会 自由研究発表 (2025 年 12 月)
- 2025 年 12 月「スポーツ基本法改正の概要について」日本スポーツ法学会　第 33 回学会大会 報告
- 2026 年 1 月「インテグリティ研修 (トップ選手として活躍するための心構え-インテグリティーとマナーを考える-)」一般社団法人全日本テコンドー協会
- 2026 年 1 月「選手・役員向けコンプライアンス講習会」一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会
- 2026 年 1 月「アスリートに対する誹謗中傷と対応について」関東弁護士会連合会 スポーツ法普及推進委員会
- 2026 年 2 月「インターネット・SNS 時代のスポーツ・アスリートの在り方」一般社団法人 日本卓球リーグ実業団連盟
- 2026 年 2 月「コンプライアンス研修―スポーツ指導におけるハラスメント予防のために―」一般財団法人町田市スポーツ協会
- 2026 年 3 月「スポーツ団体におけるコンプライアンス研修会―その指導、大丈夫？スポーツ現場のハラスメントを考えるー」一般社団法人新宿区スポーツ協会
- 2026 年 6 月「SNS 時代における誹謗中傷を巡る諸問題を考える」立教大学 (2026 年度

春季人権週間プログラム講演会）
- 2026 年 7 月「インテグリティ研修（SNS との向き合い方）」一般社団法人全日本テコンドー協会
- 2026 年 7 月「アンチ・ドーピング研修―勝つためなら、何をしてもいいのか―」一般社団法人全日本テコンドー協会
- 2026 年 7 月「スポーツにおける誹謗中傷を巡る法的問題等」愛知県弁護士会スポーツ法研修
- 2026 年 7 月「コンプライアンス研修会（スポーツ団体の組織運営におけるガバナンスとコンプライアンスについて）」東京都ダンススポーツ連盟
- 2026 年 8 月「コンプライアンス・ガバナンス研修会―コンプライアンスやガバナンスの基礎とハラスメント問題について」一般社団法人渋谷区スポーツ協会

著作・論文等

書籍

- CONTRACTUAL STABILITY AND TERMINATION IN FOOTBALL　LEGAL AND ECONOMIC IMPLICATIONS　ACROSS KEY JURISDICTIONS（2025 年）共著
- 「これで防げる! 学校体育・スポーツ事故: 科学的視点で考える実践へのヒント」（中央法規出版、2023 年）共著

論文・雑誌掲載等

- 『改正「スポーツ基本法」はアスリートを誹謗中傷から守れるか』（体育の科学 76 巻 10 月号（2026））共著
- スポーツ仲裁評釈（JSAA-DP-2023-001（陸上）仲裁判断について）（日本スポーツ法学会年報第 32 号）（2025）
- スポーツ判例研究（高校野球部の練習中に頭部に打球の直撃を受けた部員が外傷性くも膜下出血等の障害を負い難聴等の障害を残したケースにおける部活顧問の安全配慮義務違反と学校設置者の責任（福岡地小倉支判令和 4 年 1 月 20 日 D1-Law.com 判例体系 28300349））（日本スポーツ法学会年報第 31 号）（2024）

Web 記事

- 「Sports Law In 2026 – Key Issues To Watch In Asia, Africa & Oceania」Law In Sport（2026 年 1 月）
- 「Key Sports Law Cases And Developments 2025 – Africa, Asia & Oceania」Law In Sport（2025 年 12 月）

- 「アスリートに対する誹謗中傷の問題点と今後求められる取組み」新日本法規 Web サイト（2025 年 2 月）
- 『その契約、大丈夫？弁護士が解説　「芸名禁止」は NG で「恋愛禁止」は OK？　愛内里菜さん裁判から考える、契約条項に潜むリスク』ITmedia ビジネスオンライン（2022 年 12 月）
- 「スポーツチームにおけるクラブトークンの発行と八百長規制の必要性」新日本法規 Web サイト（2021 年 7 月）
- 「1 ツイートが 3 億円！　NFT は、結局何が魅力的で、何を取引しているのか」ITmedia ビジネスオンライン（2021 年 6 月）
- 『バスケットボールが「スポーツくじ」の対象に　「スポーツベッティング」はスポーツ界の救世主となるか』ITmedia ビジネスオンライン（2021 年 2 月）

取材協力等

- MBS ニュース『【ワールドカップ】絶えない選手への誹謗中傷　FIFA が「53 万件」の投稿を削除　投稿者特定に多くの壁『開示請求』に応じない SNS 事業者も「攻撃的な投稿は伸びる」』と題する記事にてコメント紹介（2026 年 7 月）
- 毎日新聞『サッカーW 杯、53 万件の中傷投稿　悪質者はブラックリスト登録』と題する記事についてコメント紹介（2026 年 7 月）
- 毎日放送『よんチャン TV』（毎日放送）にて、アスリートに対する誹謗中傷の問題についてコメント（2026 年 7 月 2 日）
- FNN プライムオンライン『【解説】ワールドカップで誹謗中傷や差別行為が急増　新ルールで選手の一発退場も　背景は AI 可視化と高ぶる感情　節度ある応援を』と題する記事にてコメント紹介（2026 年 6 月）
- フジテレビ「Live News イット！」にて、アスリートに対する誹謗中傷の問題について電話取材に対応（2026 年 6 月 23 日）
- 毎日新聞紙面にて『SNS でのアスリート中傷「人権侵害」』という見出しにおいてコメント掲載（2025 年 6 月）
- 産経新聞『「誹謗中傷の法整備を」パリ五輪レスリング金の樋口・文田両選手、自民党会合で訴え　RESPECTion！』と題する記事にて紹介（2026 年 5 月）
- 産経新聞紙面にて『調査で分かる被害は「氷山の一角」国を挙げた対策必要』という見出しにおいてコメント掲載（2026 年 4 月）
- AFP 通信『You're being watched: Japan battles online abuse of athletes』と題する記事について取材協力（2026 年 4 月）
- 日本経済新聞『SNS 選手へ中傷なくせ　指導者ら新プロジェクト「応援する文化の醸成を」』と題する記事にてコメント掲載（2026 年 4 月）

- サンスポ「選手の心を切り裂く言葉」と題する紙面記事について取材協力（コメント掲載）（2026 年 3 月）
- 産経新聞『誹謗中傷やハラスメントからアスリートを守れ「RESPECTion！」始動』と題する記事について取材協力（2026 年 3 月）
- アスリートが安心して競技に打ち込める環境づくりを推進するプロジェクト「RESPECTion！」の立ち上げ記者会見に推進委員として出席（2026 年 3 月）
- TBS「N スタ」に VTR 出演し、アスリートに対する誹謗中傷の問題についてコメント（2026 年 3 月 18 日）
- NHK 総合「週刊情報チャージ! チルシル」に出演し、アスリートに対する誹謗中傷の問題についてコメント（2026 年 2 月 7 日）
- 毎日新聞『SNS の中傷、五輪強化選手の 4 割が不安　JOC が講じる独自策は？』と題する記事について取材協力（2026 年 2 月）
- 朝日新聞土曜版 be『フロントランナー』にてインタビュー記事の紙面掲載（2026 年 1 月）
- 日本経済新聞『正しいヤジには「技術」が要る　怒りや失望を愛と笑いで中和すべし』と題する記事について取材協力（2025 年 11 月）
- 朝日新聞『なぜプロ野球は中傷されるのか　危ぶまれる 10～20 代の悪質投稿』と題する記事について取材協力（2025 年 9 月）
- 読売新聞紙面にて「広陵辞退 野球部以外も被害 中傷拡散 登下校中嫌がらせ」という見出しにおいてコメント掲載（2025 年 8 月）
- 弁護士ドットコムニュース『広陵高校の暴力事案で「ネットリンチ」化、弁護士が警鐘「冷静な行動を」』と題する記事について取材協力（2025 年 8 月）
- 弁護士ドットコムニュース『炎天下の高校野球、熱中症で倒れたら「誰の責任」になる？ 主催者の"法的義務"を弁護士が解説』と題する記事について取材協力（2025 年 8 月）
- 読売新聞紙面にて「SNS でスポーツ選手中傷、早期対応がカギ」という見出しにおいてコメント掲載（2025 年 5 月）
- NHK ラジオ マイあさ！に出演し「ＳＮＳによるアスリートへの誹謗中傷 実態と対策」について解説（2025 年 4 月）
- 東京新聞紙面にて「スポーツ法務に詳しい弁護士ら無料相談」という見出しにおいて、スポーツ界における誹謗中傷抑止のための団体「COAS」の活動に関する記事の掲載（2025 年 1 月）
- WE Love 女子サッカーマガジン「女子アスリート・審判員 誹謗中傷の現実　対策に動きにくい構造を弁護士に聞く」と題する記事について取材協力（2024 年 9 月）

- 弁護士ドットコムニュース『「ゴミ、カス、消えろ」 プロ野球選手に対する「SNS中傷」、選手会の法的措置進む…ファン自称する投稿者の"正体"』と題する記事について取材協力（2024年9月）
- サンスポ『プロ野球、選手会が誹謗中傷の対策チーム立ち上げ「断固として許容するつもりはない」　ＤｅＮＡ・関根大気「心をやられてしまった後輩も見てきた」』と題する記事について取材協力（コメント掲載）（2024年5月）
- TBSラジオ『森本毅郎・スタンバイ！』に取材協力（お菓子のアルコール規制について『竹内紫麻の「現場にアタック」』と題するコーナーにてコメント紹介）（2023年2月）
- ITmedia ビジネスオンライン『物議の「酔えるグミ」、結局何が問題だったのか　専門家と弁護士に聞く、炎上の「根本原因」』と題する記事について取材協力（コメント掲載）（2023年1月）